



「いつまでも 住み続けたい サスティナブル健康都市おおぶ」 を目指して全力で取り組みます

大府市長 岡村 秀人 Okamura Hideto

市長メッセージ

昭和45年9月1日に県内24番目の市として誕生した大府市は、市制施行以来、「健康都市」をまちづくりの基本理念に掲げ、その実現に向けて着実に発展してまいりました。そして令和2年、市制50周年という記念すべき節目の年を迎えて、市制施行から50年になります。この年でもあります。将来都市像を時代のまちづくりの指針である「いつまでも住み続けたいサスティナブル健康都市おおぶ」と定め、市民の皆さん方が地域の「魅力」や「温もり」を実感し、いきいきと健やかな生活を送ることができる持続可能なまちづくりを進めてまいります。

新型コロナウイルス感染症の流行で世界中が未曾有の危機に直する中、市民の皆さまの生活は一変し、大府市でも市制50周年記念事業など一部の行事を延期・中止せざるを得なくなりました。そんな状況でも諦めることなく、明るい未来に向かって歩き出さなければなりません。「明けない夜はない」。新たな50年に向けた一步を踏み出しましょう。

令和2年9月

大府市制50周年記念 市勢要覧2020

FUN! OBU
夢ふくらむ 大府の未来

令和2年9月発行
発行／愛知県大府市
〒474-8701 愛知県大府市中央町五丁目70番地
TEL 0562-47-2111
編集／企画政策部広報広聴課
製作／知多メディアネットワーク

OBU 50th Anniversary
City Guidebook

大府のプロフィール

市の木



市章



大府市

総面積 33.66km²
人口 92,988人(令和2年6月末現在)
世帯数 39,773世帯(令和2年6月末現在)

大府市は、名古屋・知多・三河を結ぶ交通の要衝で、JR東海道線で名古屋駅まで約15分という立地や高速道路網の整備により高い利便性と豊かな自然環境が魅力の住みやすいまちです。
明治39年に7ヶ村が合併して大府村となり、現市域が確定し、大正4年には町制を施行しました。昭和45年9月1日、愛知県内24番目の市として市制を施行。半世紀にわたり、市民や団体、企業、市との協働により「健康都市おおぶ」の実現に努力を重ね、現在まで成熟したまちとして成長を続けています。

市の花



わたくしたち大府市民は、限りない市の発展に願いをこめて市民憲章を定めます。
「、自然を愛し美しい郷土をつくりましょう。
「、教養を深め豊かな心を育てましょう。
「、健康でしあわせな家庭をつくりましょう。
「、働きを守り明るい平和なまちをつくりましょう。
「、自然を愛し美しい郷土をつくりましょう。
「、教養を深め豊かな心を育てましょう。
「、健康でしあわせな家庭をつくりましょう。
「、働きを守り明るい平和なまちをつくりましょう。

大府市民憲章



大府市は、名古屋・知多・三河を結ぶ交通の要衝で、JR東海道線で名古屋駅まで約15分という立地や高速道路網の整備による高い利便性と豊かな自然環境が魅力の住みやすいまちです。

大府市公式イメージ曲